

進路だより

弘前大学教育学部附属特別支援学校
移行支援部

令和7年3月14日（金）発行

昨年に比べ、多くの雪が降り積もった冬となりました。歩道にも高い雪の壁ができていたのを見たのは久しぶりでした。さて、そんな大変だった寒い冬から季節は移り変わり、待ち遠しい春が近付いていることが感じられる今日この頃です。高等部3年生の8名が卒業し、社会人として新しいスタートを切ることになります。4月から環境が変わりますが、それぞれの場所で活躍できるよう心から願っています。

さて、今号では進級を控えた春休みに、ご家庭で話題にしてほしい内容や、各学部での進路学習の取り組みについて情報を掲載します。今後の進路計画の参考にしていただければと思います。

（令和6年度）本校高等部卒業生の進路先

一般企業：1名

就労継続支援B型事業所：5名

就労移行支援事業所（調整中を含む）：2名

進級の節目に…家族と一緒に！ 確認チェック！ & ファミリートーク！

なかまとともに 働くために

● 大事にしたい3要素 ●

- 「毎日元気に生活する」心と体の活力
- 「自分でできることは自分で行う」自立と自律
- 「自分も大事、相手も大事」自衛と協調性

毎日元気でいられる心と体づくり

- 体力向上（自力通学・スポーツ・筋トレ）
- 健康維持（予防・通院・服薬・体重管理）
- 生活習慣（睡眠・食事・清潔・休息）
- 生活リズム（規則的・継続的な時間の管理）

技能

- できていること・やってみたいこと
- 経験から知っていること・知りたいこと
- 得意・不得意なもの・こと（自信の有無）
- 語彙力・数量の概念・時間と時刻
- 公共交通機関の利用・連絡手段の利用
- お金や物の扱い・管理（整頓・落とし物）

自分を知らう（自己理解）

- 気持ちや考えを伝える（意思伝達・援助依頼・発表）
- 自分で決める（自己選択・自己決定・責任と覚悟）
- 素直に受け止める（認める・謝る） めげない向上心
- 安心できる場所・もの・こと・人（行動力）
- 気持ちの落ち着け方・切り替え方（感情のコントロール）

感謝とコミュニケーション

- お手伝いとありがとうのキャッチボール
- あいさつと笑顔のキャッチボール

印象を良くするマナーとルール

- 相手を気遣う気持ちを目に見える形や行動に
- 言葉遣いと態度

興味・価値観・意欲

- してもらってうれしかったこと・楽しかったこと
- 人にしてあげたいこと・もっとやりたいこと
- 好き・嫌いなもの・こと（余暇・趣味）
- 切替が早い・飽きっぽい？凝り性・こだわり派？
- 夢中になって続けられるもの・こと（継続・持続）

継続は力なり

ご家庭での手伝いや習慣化した役割から、働く力の糸口を見つけませんか？

【洗濯・掃除・調理・運搬・農作業・組立・解体・整理整頓・リサイクル・PC入力】

※ 次年度の進路希望調査や目標設定のご検討に、ご家庭での話題の一つとしてみてはいかがでしょうか。

～各学部の進路学習の様子～

小学部

小学部では、2月に進路学習を行いました。今回は進路指導主事の附田先生からの話と、高等部フード・接客班での体験をしました。附田先生との話合いは、将来の夢について発表し合ったあと、その夢に向かって今からできることは何かなどを一つ一つ丁寧にリラックスした楽しい雰囲気の中で行われました。そのあと、高等部フード・接客班の先輩方と一緒にお菓子作りをしました。1個ずつ計量して生地を丸めてスノーボールクッキーを作りました。仕事の進め方やチームワークの大切さなど、先輩のがんばりを直接見て学ぶことができるとても良い機会となりました。



中学部

中学部では、10月に3コースに分かれて施設職場見学を行いました。①いとくアルカディア店とグループホームさかえ、②就労継続支援事業所カリフラワー、③せせらぎの園の合わせて4か所を訪問してきました。施設や職場を見学させていただき、自分たちで考えた質問に答えていただいたことで、「働く」ことへの知識や意欲を高められた貴重な機会となりました。



高等部

2月28日（金）、総合的な探究の時間「ようこそ先輩」の授業を行いました。卒業した先輩の1日の生活の流れを知り、職業生活への理解を深めること、将来の生活で気になることや分からないことを先輩に質問し、社会生活への関心を高めることなどを目的に行いました。生徒たちは、「今の楽しみは何ですか」、「効率よく作業するためにどんな工夫をしていますか」、「元気に働く秘訣は何ですか」、「集中力や体力を付けるためにしていることは何ですか」など、たくさん質問していました。先輩たちは、自分の経験を踏まえて分かりやすく教えてくれました。

※プライバシー保護のため、画像を一部加工しています。

